

地域子ども・子育て活動支援助成事業 実施報告書

団体名	いきがい工房 さらら
-----	------------

取組の名称	こどもたちの朝と夕方の居場所づくりと子育て支援		
実施場所	川崎市川崎区浜町1-9-14 アカツキビル1F		
対象地域	川崎区田島地区		
対象地域の特色・課題	工業地帯に隣接しており古くから下請け会社が多く共働き家庭が多い。養育にかける家庭も多く、また労働者や外国人が多く住み核家族世帯が多いため、家庭支援が必要な地域である。こども達が安心して安全に過ごせる場所が不足しているのが課題である。核家族のために子育てを相談し頼るコミュニティが少ないことが課題である。また一人暮らしの高齢者が気軽に集まれる場所がないのも課題といえる。		
取組の趣旨・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に行く前の時間帯のこどもの見守り、特に保育園で早出保育を利用していた家庭への朝の支援。また放課後のこども達の居場所（遊びの見守りと学習支援など）の提供。</li> <li>・子育て中のママ・パパたちの子育て相談とおしゃべりの場所提供。</li> <li>・あかちゃんから高齢者が集い、こどもが健やかに育ち若者や大人が心ゆたかに暮らし世代を超えたふれあいが繰り広げられる身近な場所。ひとつひとつつながり分かち合うことやおたがいさまといった「ゆいまーる」のような街づくりを目的とする。</li> </ul>		
実施内容・実施スケジュール	<p>① 朝の見守り 7:00～8:00 朝食の提供と学校への送り出し</p> <p>② 放課後支援 15:00～18:00 フリースペースと宿題などの学習支援</p> <p>③ 親子サロン 10:00～15:00の 2時間程度 子育て中のママたち向けの講座などの提供</p>		
参加者の年代	50代～70代	定員	5名程度

		(1回あたり)	
実施頻度	1と2は 週5日程度 3は 月2回程度	活動日数 (年間)	173日
スタッフ体制	1と2は ボランティアによる 見守り 1～2名程度  3は講師依頼をしておこなう。こどもの見守りをボランティア1～2名でおこなう		
連携する団体・ 連携の手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合同会社 ゆいまーる (仮称) と会場やスタッフの連携</li> <li>・ 近隣保育園 (あいせん保育園・わたりだ保育園・桜本保育園) にチラシを配布して早出保育利用の保護者に呼びかけてもらう。</li> <li>・ 地域のラジオ体操なかま (田村のネットワーク) に朝・夕のボランティアの協力</li> <li>・ 鋼管通で自宅を開放して行われている高齢者やこども達の居場所「共育ひろば」「寺子屋」での情宣。</li> </ul>		
取組実施により 見込まれた効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝の見守り 保護者が出かけた後一人で戸締りをして学校に行く不安の解消と朝ごはんの提供を利用することで朝の子育て支援につながる。</li> <li>・ 夕方の居場所 わくわくプラザやこども文化センターのほかに高齢者との出会いがあるこどもの居場所ができる。</li> <li>・ ママ・パパたちの居場所 一人で子育てしているママ・パパたちの出会いの場になることによりコミュニティーを広げていく。また、養育にかけるママ・パパが出会いを通して子育て情報を得ることができる。</li> <li>・ 退職後、クリエイティブな高齢者がボランティア活動を通して、こどもを見守りながら自分の特技などをつたえ、人に用いられていることの喜びを得る。</li> </ul>		